横 浜 市 記 者 発 表 資 料

平成 31 年 4 月 26 日
こども青少年局企画調整課
政策局男女共同参画推進課
市民局地域活動推進課

“笑顔になるライフスタイル”を考える一日に♪

開港記念日に「ワーク･ライフ･バランス」を実践！
―市民利用施設を無料開放―

横浜市では、経済団体や市民活動団体等と連携し、市民と企業に向けたワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいます。

市内施設の無料開放などのイベントが行われる、横浜開港記念日（６月２日（日））をきっかけに、家族や大切な人と一緒に過ごしたり､働き方や仕事以外の時間の過ごし方を見直すなど､仕事と仕事以外の生活の両方を大切にするライフスタイルについて考えることを呼びかけています。

【実　施　内　容】

経済団体、ＮＰＯ･市民活動団体等により構成する「横浜市ワーク･ライフ･バランス推進実行委員会」と共に、取組について周知するチラシを企業や市民利用施設へ配布します。

◆施設の無料開放＜６月２日（日）のみ＞

市内の小中学生と高校生を主な対象として、47 の有料施設を無料開放します。

※実施施設は別添チラシ参照。
無料で利用できる内容や条件（証明の提示等）は、各施設によって異なります。

◆開港記念日を感じるイベント

開港祭＜６月１日（土）・６月２日（日）＞

初夏の恒例イベント「開港祭」を開催します。

臨港パーク及びみなとみらい 21 地区、新港地区などで、さまざまなイベントが実施されます。 詳しくは… 開港祭 検索 http://www.kaikosai.com/

※主催／横浜開港祭協議会（横浜市、横浜商工会議所、(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー、(一社)横浜青年会議所）

☆ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)とは･･･

仕事と、仕事以外の生活を大切にするライフスタイル。

豊かな生活は質の高い仕事につながり、メリハリのある働き方は生活のゆとりにつながるなど、仕事と仕事以外の生活のどちらも充実させることで、互いに良い影響を与え、相乗効果を得ることができます。

また、個人だけでなく企業にとっても、就労形態や従業員のニーズが多様化する中で、ワーク･ライフ･バランスを推進することが経営戦略の一つになっています。

お問合せ先			
【ワーク･ライフ･バランスについて】	こども青少年局企画調整課長	谷口　千尋	Tel 045-671-4280
	政策局男女共同参画推進課長	倉田　真希	Tel 045-671-3691
【施設の無料開放の実施について】	市民局地域活動推進課長	賀谷　まゆみ	Tel 045-671-2298

開港記念日に ワーク・ライフ・バランス について考えてみませんか！

2019年6月2日は横浜が開港して160周年。
この記念日に、自分や家族の生き方、働き方の充実を考えてみませんか？

★家族や大切な人と一緒に過ごしませんか？

- 働くお父さん・お母さんも休暇をとって家族でおでかけ！
- 家族とそろって食卓を囲み、団らんする

★“働き方”や“仕事以外の時間の過ごし方”を見直してみませんか？

- 新しい趣味や地域活動を始める
- 興味のある資格取得や語学で自己啓発して仕事にも活用！

ワーク・ライフ・バランス〈仕事と生活の調和〉とは、仕事と、仕事以外の生活を大切にするライフスタイル。豊かな生活は質の高い仕事につながり、メリハリのある働き方は生活のゆとりにつながるなど、仕事と仕事以外の生活のどちらも充実させることは、互いに良い影響を与えます。

詳しくは…

●「カエル！ジャパン」キャンペーン
内閣府
http://wwwa.cao.go.jp/wlb/change_jpn/index.html

●かながわ働き方改革
神奈川県
http://www.pref.kanagawa.jp/docs/z4r/hatarakikatakaikaku/index.html

●ワーク・ライフ・バランスYOKOHAMA
横浜市
https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/org/kodomo/sonota/chosei/work/wlb.html

企業、NPO・市民団体、行政等の連携による「横浜市ワーク・ライフ・バランス推進実行委員会」は、横浜市全体のワーク・ライフ・バランス推進に向け、市民及び市内企業に向けた啓発などを進めています。

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

横浜市ワーク・ライフ・バランス推進実行委員会
問合せ：横浜市こども青少年局企画調整課
045-671-4281　FAX 045-663-8061

発行：平成31年4月

開港記念日に ワーク・ライフ・バランスを 実践！！

6月2日（日）は横浜開港記念日！

～“笑顔になるライフスタイル”を考える一日に♪～

開港記念日を感じるイベントにでかけよう!!

★横浜開港祭　6月1日(土)・6月2日(日)

横浜の初夏を彩る一大イベント「横浜開港祭」は、今年で 38 回目を迎えます。
臨港パーク及びみなとみらい21地区、新港地区などで、さまざまなイベントが実施されます。

詳しくは… 開港祭 検索 http://www.kaikosai.com/

無料開放施設　6月2日(日)

次代を担う子どもたちに横浜の歴史や文化に親しんでもらうために、市内の小中学生と高校生を主な対象として次の有料施設を無料開放します。

★ 小中学生以下が無料となる施設

動物園 金沢動物園、よこはま動物園ズーラシア

文化 横浜市電保存館

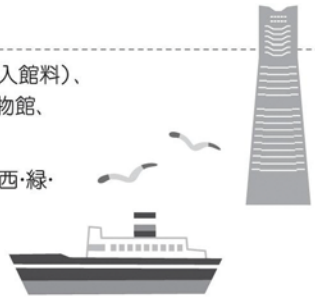
スポーツ プール※1（旭・栄・港南・清水ケ丘公園・都筑・保土ケ谷）、リネツ金沢※2（子どもプール）、横浜銀行アイスアリーナ※3（滑走料）、港北・保土ケ谷スポーツセンター（個人利用・トレーニング室）

★ 高校生以下が無料となる施設

文化 三溪園、日本郵船氷川丸、日本郵船歴史博物館、横浜人形の家※4（入館料）、はまぎん こども宇宙科学館（入館料）、帆船日本丸・横浜みなと博物館、三菱みなとみらい技術館

スポーツ 青葉・旭・泉・磯子・神奈川・金沢・港南・栄・瀬谷・都筑・鶴見・戸塚・中・西・緑・南スポーツセンター（個人利用・トレーニング室）

展望 横浜ランドマークタワー展望フロア※5



★ 大学生以下が無料となる施設

文化 シルク博物館、山手資料館

★ 来館者全員が無料となる施設

文化 横浜開港資料館、横浜都市発展記念館、横浜ユーラシア文化館、横浜市歴史博物館、横浜美術館

海づり 海づり施設（本牧・大黒・磯子）

● 無料で利用できる内容や条件(証明書の提示等)は施設によって異なりますので、事前に各施設にご確認ください。

※1 小学校入学前のお子様は保護者の付き添いが必要です。オムツがとれていないお子様は入れません。
※2 子どもプール利用のみ無料。浴場利用は通常料金が必要です。　※3 滑走料のみ無料。貸靴は別途料金が必要です。
※4 企画展は別途料金が必要です。　※5 大人は500円引きで入場できます。(通常1,000円)

小さな子どもと一緒なら、こちらもチェック!!

子育てパパ応援ウェブサイト
「ヨコハマダディ」

毎日の育児に役立つきっかけがいっぱいのサイト。
地域で開催されるパパ向けのおでかけ情報や、
地域のパパたちの紹介をはじめ、子育てが豊かになる情報を発信しています。

主なコンテンツ

- 地域のパパ講座・イベントの開催予定
- 地域にある親子の居場所
- パパたちの育児スタイル「パパファイル」
- 講座の内容や参加者の感想が分かる「パパ講座レポート」
- 父親育児のバイブル「パパブック」

詳しくは… ヨコハマダディ 検索 https://hamadaddy.city.yokohama.lg.jp/

さわやかな季節を外で活動的に過ごすなら…

● **横浜の水源「道志村」で“キャンプ”を楽しもう!!**
利用料金の割引、キャンプ用器材の無料貸し出しといった「横浜市民優待サービス」を行っています。（市内在住・在学・在勤の18歳以下の方、18歳以下の方を含む家族・団体等）
詳しくは、道志村観光協会へ　http://doshi-kanko.com/yokohama_yutai/

● **青少年野外活動施設**
自然豊かな場所で宿泊や野外炊事などが楽しめます。
詳しくは、施設にお問合せください。

- 野島青少年研修センター　http://yokohama-youth.jp/kenshu/
- 三ツ沢公園青少年野外活動センター、くろがね青少年野外活動センター、こども自然公園青少年野外活動センター　http://www2.yspc.or.jp/ysa/kanri/

● **プレイパーク**
公園等を活用した、子どもの創造力を活かした自由で冒険的な遊びができる場所。市内約25か所で開催しています。
http://www.yokohama-playpark.net/
（横浜にプレイパークを創ろうネットワーク）